

平成 25 年 5 月 30 日

関係各位

金沢大学環日本海域環境研究センター長

早 川 和 一

教員の公募について

このたび当センターの臨海実験施設は、全国共同利用・教育拠点化に伴い、下記の要領により教員を公募いたします。

つきましては、関係各位へ周知方及び適任者の推薦について、よろしくお取り計らい下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 募集人員：特任助教 1名
2. 所 属：金沢大学環日本海域環境研究センター 生物多様性研究部門
3. 赴 任 地：臨海実験施設（石川県鳳珠郡能登町小木）
4. 教育研究担当：
共同利用に関連する実習，公開臨海実習（①能登半島の海岸動物相と基礎生化学実習，②内分泌攪乱物質による環境教育実習）及び大学コンソーシアム石川の演習（①海洋生化学演習，②海の動物の探索演習）等を，実験施設のスタッフと共に担当する。能登半島の海域をフィールドとして，環境中の化学物質に興味を持ち，研究・教育を行う。またセンターの関連分野の教員と協力し，センターが推進する研究・教育活動に積極的に参画する。
なお，選考の過程において，面接等を行うことがあるが，その際の旅費は支給しない。
5. 応募資格：博士の学位を有するか，着任までに取得見込みの方
6. 着任時期：平成 25 年 10 月 1 日（予定）
7. 任期：平成 29 年 3 月末日まで（再任なし）
8. 応募書類：
 - （1）履歴書（写真貼付，学歴，学位論文タイトルと学位取得年月日，職歴，受賞歴，所属学会，電話番号・電子メール等）
 - （2）業績目録（査読付き雑誌に掲載された原著論文，その他の雑誌に掲載された原著論文，総説・解説，著書等に区分すること。その他，参考になるもの）
 - （3）主要論文等の別刷またはコピー（論文 5 編，各 1 部）
 - （4）競争的資金の獲得状況を示すリスト（研究代表者及び分担者として獲得した研究資金の名称，申請課題，期間，金額を記すこと）
 - （5）国内の学会や国際会議等における招待講演の有無及びシンポジウムや学会等の企画・運営の経験を示すリスト
 - （6）これまでの研究内容・教育実績，及び今後の研究・教育に関する抱負（それぞれ 1500 字程度）
 - （7）研究内容等の照会が可能な方 2 名の氏名，所属，連絡先，応募者との関係を記した書類

9. 応募締切：平成 25 年 7 月 29 日（月）必着

10. 書類送付先：〒920-1192 金沢市角間町

金沢大学環日本海域環境研究センター長 早川和一

11. 問合せ先：環日本海域環境研究センター長

早川和一 電話：076-234-4413 E-mail：hayakawa@p.kanazawa-u.ac.jp

12. その他：

就業規則等については、下記の URL をご覧下さい。

<http://www.kanazawa-u.ac.jp/internal/staff/regulations/index.html>

本学においては、男女共同参画を推進しており女性教員の積極的な登用を行っております。

多数の女性研究者の応募をお待ちしております。

<http://cdl.w3.kanazawa-u.ac.jp/>

封筒に「環日本海域環境研究センター教員応募書類在中」と朱書し、簡易書留で郵送すること。

なお、原則として応募書類は返却しない。（返却の必要がある場合は「返却希望」と明記すること）

環日本海域環境研究センター及び臨海実験施設の概要については、ホームページ（<http://k-inet.w3.kanazawa-u.ac.jp/inet/index.html>）を参照のこと。